

総合効率化計画認定事例について（総括表）

平成19年8月末現在

局名	申請日 認定日	事業者名	資本金 (万円)	従業員数 (人)	特定流通業務施設		流通業務総合効率化事業の概要	CO2削減率 CO2削減量	社会資本 からの距離
					総床面積: m ²	所在地			
北海道	H18.4.18	(株)上組	3,164,200	3,500	17,406	北海道苫小牧市柳町 2丁目8番	中国製自転車は、従来東京港へ陸揚げのうえトラックで北海道まで運搬していたが、今般、苫小牧港までを海路とし、苫小牧物流センターにて一括して保管・荷捌き等を行うことにした。これによりトラックによる輸送距離が短縮された。	79%	ICから5km
	H18.5.22							79t	
東北	H19.5.16	日興運輸(株)	1,000	80	3,012 m ³	青森県弘前市大字石川字 泉田32-1、35	日興運輸(株)が青森県内から集荷するりんご等の青果は、現在、市場(関東、近畿、中部、中国)の要請時刻に合わせて、集荷先を巡回した車両で市場へ輸送している。今般、特定流通業務施設を整備し、選果、袋詰め の流通加工を集荷先から受託のうえ一時保管することで集荷と市場輸送を分離することにより、市場の要請に応じたエリア別集荷体制を構築する。併せて、仙台発青森県内向け冷凍冷蔵食品について、これまで待機時間となっていた青森着時刻から県内配送発時刻の間を、流通業務施設内での荷卸し、仕分け作業に活用することで積載率を向上を図る。	30%	ICから200m
	H19.8.27							1,291.6t	
関東	H17.10.6 H18.10.23 (変更認定申請)	(株)ジェービーエス	2,000	18	38,716.71	埼玉県東松山市 大字新郷481番1	(株)ビックカメラ(荷主)は、既存3拠点で、家電製品等を商品群毎に在庫管理していたが、今般、(株)ジェービーエス(物流事業者)が埼玉県東松山市に新たに整備する特定流通業務施設にこの拠点を集約して、同社が(株)ビックカメラと共に商品を一括管理する。これにより店舗在庫の適正化、錯綜した輸送網の解消及び店舗間振替輸送の削減など物流の効率化、最適・最小化を図る。また、店舗をショーウィンドー化することにより混雑する駅前店舗への貨物車両の乗り入れも最小化する。CO2も大幅に削減されることが見込まれる。	21%	ICから2km
	H17.11.11 H18.12.18 (変更認定)	(株)ビックカメラ	105,000	3,397				417.1t	
	H17.11.15	澁澤倉庫(株)	784,709	485	9,346	千葉県千葉市稲毛区 長沼原町200番地1	澁澤倉庫(株)及び澁澤陸運(株)(物流事業者)は、従来、飲料メーカー(荷主)外部委託工場の近隣倉庫5カ所から輸送を行っていたが、今般、澁澤倉庫(株)が東関東自動車道千葉北IC至近にある同社倉庫を増設、当該特定流通業務施設に5カ所の倉庫を集約することにより、輸送距離及び輸送時間を短縮する。また、当該施設にクロスドック機能を持たせることで倉庫在庫を圧縮、在庫管理が容易となり、出荷量の変更に伴い発生していた余剰分輸送が解消する。	17%	ICから300m
	H17.11.29	澁澤陸運(株)	8,000	299				318t	
	H18.1.12	東京団地倉庫(株)	451,310	38	3,957	東京都大田区平和島 3-4-1	櫻井倉庫(株)(物流事業者)は、荷主が輸入した機械製品を保管スペース及び大型車での搬入等に制限のある中で、保管・配送を行っていたが、今般、東京団地倉庫(株)が大田区平和島に新たに整備した特定流通業務施設を活用することにより、保管スペースが増加し、大型車での搬入等も可能になるため、配送車両を大型化して輸送の合理化を図るもの。	29%	ICから1km
	H18.1.25	櫻井倉庫(株)	2,000	15				0.6t	
H18.1.12	東京団地倉庫(株)	451,310	38	5,251	東京都大田区平和島 3-4-1	矢倉倉庫(株)(物流事業者)は、A荷主が輸入した精密機械を、また、大東倉庫(株)(物流事業者)は、B荷主の雑貨をそれぞれの拠点で、大型車での搬入等に制限のある中で、別々に保管・配送を行っていたが、今般、東京団地倉庫(株)が大田区平和島に新たに整備した特定流通業務施設を活用することにより、点在する両社の拠点を集約して、また、配送車両の大型化や情報処理システムを共有することにより配送を共同化して輸送の合理化を図るもの。	21%	ICから1km	
H18.1.25	矢倉倉庫(株) 大東倉庫(株)	1,500 3,000	95 20				0.3t		

H18.1.12	東京団地倉庫(株)	451,310	38	12,217	東京都大田区平和島 3-4-1	醍醐倉庫(株)及び醍醐運輸(株)(物流事業者)は、荷主が輸入した電気機械を点在する拠点及び大型車での搬入等に制限のある中で、保管・配送していたが、今般、東京団地倉庫(株)が大田区平和島に新たに整備した特定流通業務施設を活用することにより、点在する拠点を集約して、また、配送車両を大型化して輸送の合理化を図るもの。	22%	ICから1km
H18.1.25	醍醐倉庫(株)	5,000	70				0.5t	
	醍醐運輸(株)	1,000	11					
H17.12.15	日本通運(株)	7,017,527	38,324	24,828	東京都大田区平和島 2丁目1番1号	日本通運(株)(物流事業者)は、荷主の商品を種別毎に2拠点で分離保管しているため、出荷指示があった場合、2拠点間を運行して、商品を揃えてからの出荷となっていたが、今般、日本自動車ターミナル(株)が大田区平和島の京浜トラックターミナル内に新たに整備した特定流通業務施設に拠点を集約することにより、商品の一括管理が可能となり、また、配送車両を大型化して輸送の合理化を図るもの。	33%	ICから1km
H18.2.8	日本自動車ターミナル(株)	1,223,000	65				359.1t	
H18.3.7	安田倉庫(株)	360,210	285	9,402	神奈川県横浜市鶴見区 大黒ふ頭15番地	安田倉庫(株)及び安田運輸(株)(物流事業者)は、荷主が輸入した家具等商品を保管・配送しているが、取扱量の増加のためオーバーフロー分を外部倉庫で管理しており、出荷にあたり流通加工のための横持ち輸送が発生していた。今般、横浜市鶴見区にある安田倉庫(株)の倉庫を増床し、当該特定流通業務施設に拠点を集約することにより、倉庫間の横持ち輸送を無くすなど、輸送の合理化を図るもの。	57%	ICから1.5km
H18.3.22	安田運輸(株)	4,000	73				24.5t	
H18.2.10	(株)ヒューテックノオリ	121,756	840	50.806 m ³	埼玉県越谷市流通団地 2-3-5	生活協同組合連合会コープネット事業連合(荷主)の1都5県向け商品(冷蔵冷凍食品等)は、店舗地域・商品群毎の拠点4カ所から配送されており、また、日本生活協同組合連合会(荷主)は、その内、2拠点に別々に配送するなど、輻輳した輸送網となっていたが、今般、(株)ヒューテックノオリ(物流事業者)が埼玉県越谷市に新たに整備した特定流通業務施設に日本生活協同組合連合会の冷凍食品在庫拠点と生活協同組合連合会コープネット事業連合の1都5県向け日配商品の各センター機能を統合することにより、商品の一括管理が可能となり、錯綜した輸送網が解消される。また、配送車両の積載率を向上して輸送の合理化を図るもの。	18%	ICから4.5km
H18.3.27							615.2t	
H18.3.28	(株)第二西北紙流通デポ	3,000	52	15,474	東京都江東区 若洲59番2号	(株)第二西北紙流通デポ(物流事業者)は、(株)竹尾(荷主)の商品(紙類等)を保管スペースの不足した点在する拠点で在庫管理していたが、今般、(株)第二西北紙流通デポが江東区有明の倉庫を若洲に移転するにあたり、新しく整備した特定流通業務施設の保管量を大幅拡大して、当該施設と既存の高島平物流センターの2大拠点化を図ることにより、多発している在庫不足時の倉庫間移動やメーカーからの商品引取のための配送が最小化される。また、配送車両の積載率を向上して輸送の合理化を図るもの。	23%	ICから3km
H18.3.31	経共(株)竹尾	30,000	265				308.4t	
	宝運送(株)	1,000	14					
H18.6.8	三菱電機 ロジスティクス(株)	173,500	969	15,993	千葉県野田市西ヶ尾 溜台340-12	三菱電機ロジスティクス(株)(物流事業者)は、A荷主から納品された商品(電気製品等)を点在する物流拠点で保管・管理している。(株)MDロジス東日本サービスなど(物流事業者)が、その物流拠点からさらに点在する中継配送用拠点を經由して首都圏の納品先まで配送するなど輻輳した輸送網となっている。今般、三菱電機ロジスティクス(株)が千葉県野田市に新たに整備した特定流通業務施設と神奈川県座間市にある既存施設の2物流拠点到集約し、「物流拠点間の転送輸送」の廃止、「中継配送用拠点までの中継輸送」の削減及び輸送距離の短縮、「家電量販店物流センターまでの輸送」の輸送距離の短縮、「納品先までの輸送」の積載率の向上など、輸送の合理化を図るもの。	11%	ICから4km
H18.6.30	(株)MDロジス 東日本サービス	5,000	198				215.4t	

H19.4.10	(有) サンワ物流	500	30	5,892	埼玉県日高市大字下大谷沢 字二反田143番1他2筆	自動車製造会社(荷主)の自動車部品は、平塚市で生産され、保管・配送されており、また、化粧品製造会社(荷主)の包装資材・容器は、2拠点に別々に配送する等、輻輳した輸送体制となっているが、今般、(有)サンワ物流(物流事業者)が埼玉県日高市に新たに整備した特定流通業務施設により自動車部品については、輸送距離の短縮、包装資材・容器については、オーバーフローによる横持ちをなくして集約管理を行い、各機能を統合することにより、商品の一括管理が可能となり、錯綜した輸送網が解消される。また、配送車両の積載率を向上して輸送の合理化を図る。	23%	ICから2.5km	
H19.6.8							118.6t		
H19.6.1	日本トランスシティ(株)	842,000	780	25,318	埼玉県東松山市大字石橋字沖仲801-1他	日本トランスシティ(株)(物流事業者)は、点在する物流拠点を、埼玉県東松山市に新たに整備した特定流通施設に集約することにより、「オーバーフローに伴う横持ち」の廃止、中継配送用拠点の統廃合、新規一般消費財輸送拠点の移行にともなう輸送効率の向上、「納品先までの輸送」の積載率の向上など、輸送の合理化を図る。また、当該施設で輸送、保管、荷さばき、流通加工といった流通業務を総合化し、貨物保管場所管理システムなどによる荷さばきの合理化及びデータ交換システムによる受発注の円滑化を図るなど流通業務の効率化を推進する。	84%	ICから1.0km	
H19.6.28	高橋梱包運輸(株)	1,000	124				753.5t		
H19.6.7	十和運送(株)	6,000	340	13,025	茨城県つくばみらい市 宝木山2050番地他28筆	十和運送(株)(物流事業者)は照明器具を輸送しているが非効率な輸送体制となっている。今般、十和運送(株)が茨城県つくばみらい市に整備した特定流通業務施設に集約することにより、「物流拠点間の転送輸送」の廃止、「オーバーフローに伴う横持ち」の廃止、「特定流通業務施設までの輸送」の輸送距離の短縮、「納品先までの輸送」の積載率の向上などで輸送の合理化を図り、流通業務の効率化を推進する。	65%	ICから4.0km	
H19.7.2							425.20t		
H19.7.9	(株)住友倉庫	2,127,000	803	18,170	横浜市中区南本牧3番9号	輸入アルミ地金及び家電器具の保管・配送について、今般、(株)住友倉庫が神奈川県横浜市に新たに整備した特定流通業務施設を活用することにより、輸送距離の短縮によるCO2の大幅な削減等の効率化が図られる見込みである。また、家具については、保管拠点を当該特定流通業務施設に変更し、入庫からパレット一貫輸送体制を確立することにより、輸送の効率化が図られ、CO2の排出量が大幅に削減されることが見込まれる。	88%	ICから4.0km	
H19.7.31	井住運送(株)	10,000	208				109.2t		
	西濃運輸(株)	10,000	12,951						
北陸 信越	H17.10.28	東部運送(株)	4,800	317	6,950	新潟県北蒲原郡聖籠町 東港5丁目1923番地-1	いままで運搬する製品の物流拠点が点在しており、非効率な輸送体制となっていたことから、新物流拠点を東港の工業団地に整備しあらたに倉庫を建設し、物流の効率化を図るもの。	32%	ICから4.5km
	H18.2.28							16.5t	
	H18.2.16	中越通運(株)	35,000	390	8,133	新潟県新潟市卸新町 三丁目63-15	旧来店舗へ各問屋、メーカーから別々に配送を行っていたが、新物流拠点を新潟卸団地内に整備し、問屋機能を取り込み保管機能を強化した倉庫を構え、物流の効率化を図るもの。	25%	流通業務団地内
	H18.2.28							1,314t	
	H18.6.19	長野運送(株)	5,000	150	3,626	長野県長野市稲里町田牧 字入会田1497他	当社は長野県内で複数の店舗展開をしている地元スーパーの配送関係を一手に行っていたが、商品を別々に各店舗に納品するという非効率な流れになっていたことから、最寄り的高速道路ICや大手問屋が集中する卸市場団地近傍に新物流拠点を構え、集中一括した作業・配送を行なうことにより、運行効率及び積載効率を向上させることで、CO2排出量の削減を図る。	21%	ICから2.6km
	H19.1.19							157.2t	

	H19.1.10	日本通運(株) (金沢支店)	7,017,500	38,324	21,011	石川県金沢市専光寺町ヨ8	当社は、A社北陸工場の清涼飲料水を一手に輸送していたが、工場からの商品を種別毎に7拠点で分離保管していた為、複数拠点間を運航する非効率な輸送体制となっていた。それを最寄りの高速道路ICから3kmの位置に物流拠点を整備し、集約管理を行なうことで、一貫輸送を確立し流通の効率化を図るもの。	41%	ICから2.7km
	H19.3.1							206t	
	H19.7.12	日本通運(株) (長野支店)	7,017,500	38,323	7,030	長野県須坂市大字井上 字砂田1700番地1	現在、食品(ジャム、そば)、書籍、印刷物の輸送を当支店が担当しているが、種類毎に3拠点で分離保管しているため、複数拠点間の運送や、少量貨物の運送という非効率な輸送体制となっていたことから、最寄りの高速道路ICから0.5kmの位置(トラクターミナル隣)に倉庫を新設し、集約管理を行うことで一貫輸送を確立し、流通の効率化を図るもの。	29%	ICから0.5km
	H19.8.1							392.2t	
中部	H17.10.12	矢崎総業(株) 経共	319,150	10,648	15,475	愛知県田原市緑が浜 2号2-99	多頻度小口で納入先に搬送している部品メーカーが、企業の壁を越えた共同配送、情報技術の活用、流通加工の実現、モーダルシフト、ハイブリッド車の導入等により高積載率で更なるジャストインタイムでの輸送を実現し、物流の効率化及び環境負荷の低減を図るもの。	24%	工業団地内
			H17.10.20	2,000				405	
	H17.11.29	福玉(株)	9,000	95	23,008.99	愛知県丹羽郡大口町 御供所2丁目201番地	荷主A社は全国配送と中部圏内輸送を分割し、愛知県内に2拠点に入庫し全国の7拠点にトラック輸送を行っていたが、当社(福玉(株))が新たに特定流通業務施設を建設することにより、拠点集約ができ又貨物の一括管理することにより、トラックの積載率の効率化することにより大幅なCO2の削減を図るもの。	19%	ICから2.4km
	H17.12.9	三ツ井運輸(株)	1,500	30				571.7t	
	H17.11.18	(株)ロジックス	10,000	129	11,132	愛知県豊田市堤本町 油田1-1-2-1	特定流通業務施設(豊田パーツセンター)を建設し、荷主の2工場で生産されたスチールホイール・アルミホイール・タクシー用ガスボンベ及び海外より輸入されたアルミホイールのうち、従来各工場から直接全国カーメーカーへ輸送されていたアルミホイールのうち、従来各工場から直接全国カーメーカーデポへ輸送されていた製品を一旦豊田パーツセンターへ全て集約する。その効果で、現在の積載効率の悪い輸送の改善を図り、CO2を削減する。さらに、同じ納入先へ輸送しているアルミホイール・その他自動車部品納入メーカー及び商社扱い商品を、営業活動を通じて集め、製品を集約し共同配送の拠点として機能させる。	18%	ICから2.5km
	H17.12.21	小出運送(株)	1,200	48				1,263t	
	H17.12.26	福井倉庫(株)	4,950	140	4,138	福井県敦賀市筋生野 78号5番地1	A社敦賀工場で生産された、化学繊維系及び化学繊維織物は一旦、福井倉庫(株)の当該営業所所管の倉庫で一時ストックされ必要に応じて全国の織物工場及びタイヤ製造工場へ配送されている。しかしながら、全ての貨物を保管できないため、別途倉庫事業者(7社)へ再寄託を行い区々の倉庫より全国へ積載率の悪い輸送を行っていた。今般、福井倉庫(株)が北陸自動車道敦賀ICより4km付近に全ての貨物を集約することのできる保管施設を建築し、倉庫の集約することで再寄託の解消することにより、積載率の効率を上げた配送をすることによりCO2の削減を図るもの。	21%	ICから4km
	H17.12.28							234t	
	H17.12.9	日本トランスシティ(株)	841,000	767	13,952	三重県四日市市垂坂町 字山上谷1340番地	東名阪自動車道・四日市東IC3kmにある当社物流センターを増設することにより荷量、取扱品目の増加に対応ができ、一層の貨物の集約が可能となる。また、四日市港を利用した輸入促進、高速道路を利用した拠点間輸送のロットの大型化、配送業務の集約納入など効率化すること、低公害車を順次導入することによりCO2の排出量を大幅に削減することが可能となる。	15%	ICから3km
	H18.1.24	トランスシティ ロジスティクス中部(株)	45,000	82				113.6t	

H18.4.11	(株)上組	3,164,200	3,500	6,678	愛知県常滑市セントレア 3丁目14番9	A社(春日井市)及びB社(豊川市)で製造された海外輸出航空貨物は、そのほとんどをトラックにより関西空港又は成田空港へ搬入、また、梱包を必用とする貨物については、名古屋市内の工場で梱包後各空港へ搬入していたものを、中部国際空港近傍に物流センターを建設し、保管・荷さばき・流通加工等を一括集中し、利用空港にシフトすることによりCO2削減を図る。	87%	ICから0.7km
H18.5.15							28.9t	
H18.1.24	松葉倉庫(株)	1,800	50	3,780	静岡県焼津市大島 1874-1	A社の成型材・半製品及び製品等は、4箇所保管及び流通加工業務も2箇所の作業場で行われていたものを、荷主の工場から至近距離に倉庫を整備し、入庫から保管、流通加工、カンパシ納品までの一貫体制を確立し、コストの低減とCO2の削減を図る。	68%	工業団地から 3km
H18.6.29	松葉倉庫運輸(株)	2,000	17				13.5t	
H18.6.6	MHIエアロスペース ロジテム(株)	1,000	500	21,638.6	愛知県海部郡飛鳥村 東浜一丁目5番11号	A社の材料、部品はMHIエアロスペースロジテム(株)が、受付、検収、保管、払出、輸送を担当しているが、A社の材料流通センターが名古屋市港区、飛鳥村、関市、東海市等に点在しており非効率な輸送体制となっていることから、A社工場の至近距離で、伊勢湾岸自動車道飛鳥インターチェンジ近傍に名古屋物流センターを整備し、受付・検収、検査、保管、切断、材料表面保護処理を集約管理することにより、輸送コストの低減とCO2の削減を図る。	23%	ICから1.2km
H18.6.29	丹羽興業(株)	4,413	260				52.9t	
H18.7.4	鈴与(株)	100,000	1,150	19,320	静岡県袋井市西田 字差出88-1	A社の生産用部材は、袋井市と磐田市に点在する倉庫等でバラバラに管理し、複雑で非効率な輸送体制となっていたものを、A社から約3km、東名高速袋井ICから約2kmに物流センターを整備し、保管、荷さばき、流通加工及び輸送を総合的にを行い、輸送コストの低減とCO2の削減を図る。	20%	ICから2km
H18.7.19	(株)鈴与カーゴネット 静岡	5,000	72				0.2t	
H18.7.13	山岸運送(株)	1,200	50	9,211	静岡県島田市大柳字 庚申塚東302番地の15	A社工場で製造したB社製品は、工場内倉庫及び静岡市清水区にある倉庫で一時保管後、B社静岡配送センターへ輸送を行っていたものを、東名高速道路吉田IC近傍に大柳物流センターを整備し、入庫から保管、荷さばき、ピッキング、流通加工及び輸送までの一貫体制を確立することにより輸送コストの低減とCO2の削減を図る。	17%	ICから4km
H18.8.1							32t	
H18.7.26	三井倉庫(株)	1,110,071	817	28,989	愛知県北名古屋市 中之郷神明30番地	輸入貨物を東京港、名古屋港より陸揚げし、東京・名古屋地区それぞれの拠点で輸送、保管、入出庫保管業務を行っていた。また、国内産原料の輸送、保管、入出庫業務についても年々増加する物量、エンドユーザーへの入出庫業務が輻輳していた。そのため東名阪自動車道清洲東IC近傍に国内拠点を整備し国内拠点を1箇所に集約、輸送用トラックの大型化、輸送距離の短縮を図ることによりCO2の削減を図る。	12%	ICから2.1km
H18.8.7	三興陸運(株)	5,000	10				41t	

H18.8.3	伊勢湾倉庫(株)	25,000	147	3,041	三重県四日市市千才町 6の2	A社、B社、C社の取扱い貨物について四日市三ツ谷地区において2箇所 の倉庫を使って輸送・保管業務を行っているが、取扱量が減少する時期 には空きスペースが出来てしまう。また、D社の取扱い貨物については、千 才倉庫、四日市三ツ谷地区倉庫を使って輸送・保管業務を行っているが、 取扱量が増加しており保管スペースが不足する状況にある。そのため、三 ツ谷地区の空きスペースを利用するが、保管スペースの空き状況が一定 ではないことと、輸送距離が伸びるなど非効率な運営となってしまう。 このため、臨港地区である四日市港より1kmの位置で千才倉庫近傍に 新たな物流業務施設を整備し、三ツ谷地区での保管貨物の集約化及び千 才倉庫の保管スペースを新たに確保し、輸送距離の短縮を図り環境負荷 の低減を目指す。	23%	港から1km
H18.8.18							9.5t	
H18.8.25	昭和冷凍(株)	2,000	38	4,442 m ³	静岡県静岡市清水区 袖師町1308-20	A社・B社・C社・D社の冷凍食品及び冷凍加工品等を、当社及び他の運 送事業者がそれぞれの当社冷蔵倉庫に別々に搬入及び搬出を行ってい たものを、東名高速道路清水ICから約2kmの位置にE号倉庫を整備し、 入庫から保管、荷捌き、流通加工及び輸送を1箇所に集約し、より良いシ ステムを荷主に提供し、輸送網の効率化を図り環境負荷の低減を図る。	21%	ICから2km
H18.9.12							37.9t	
H18.10.16	(株)サンワネット	10,000	360	A-1:4,938.2 A-2:4,160 B:10,528.4	静岡県袋井市国本 字塚先588-2	A社の資材及び製品は、袋井及び磐田市の物流会社倉庫でそれぞれ保 管、輸送を行い非効率な輸送体制となっていたものを、A社から至近距 離、東名高速袋井ICから約4.7kmに国本倉庫を整備し、保管、荷捌き、流 通加工及び輸送を総合的に行い、物流品質(配送時間等)の向上とCO ₂ の削減を図る。	77%	ICから4.7km
H18.10.19							371.3t	
H18.10.26	日本梱包運輸倉庫(株)	1,131,600	3,624	38,395.45	愛知県西加茂郡三好町 大字筋生字向山10-1	A社の製品であるタイヤ及びゴム加工品をB社の流通管理の下、愛知県 内の各物流拠点等に日本梱包運輸倉庫(株)が集約・流通加工・輸送を請 け負っているが、愛知県内において物流の拠点が点在しており、非効率な 流通体制となっている。このため、A社名古屋工場の至近距離で東名高速 道路三好ICより2.5kmの位置に新たな物流業務施設を整備し、輸送距離 の短縮を図り環境負荷の低減を目指す。	37%	ICから2.5km
H18.11.6							70.8t	
H18.11.17	平和みらい(株)	5,000	190	6,182.68	静岡県沼津市双葉町 338-11	A社沼津事業所の製品は、富士市内の倉庫と駿東郡長泉町内倉庫で保管 されている。国内向け出荷については、A社事業所に隣接する倉庫に集め られ、流通加工を施した後、全国に集荷されており、拠点の点在と複数の 横持ち輸送が発生し非効率な輸送体制となっていたものを、A社から約 800m、東名高速沼津ICから約4.8kmに沼津物流センターを整備し、保管、 荷捌き、流通加工及び輸送を総合的に行い、拠点の集約と横持ち輸送の 削減を図り、CO ₂ の削減を図る。	47%	ICから4.8km
H18.11.29							48.7t	
H18.12.26	清水倉庫(株)	2,400	62	3,717	静岡県静岡市清水区興津 清見寺町1375-40	A社が輸入する海外部品は、倉庫のスペースの関係で名古屋港と清水港 で陸揚げされ、静岡県清水区と駿河区の倉庫へ横持ち・保管後、検品、流 通加工をまた他の施設で行う等、非効率な輸送体制となっていた。このた め、第三セクター清水港振興(株)とともに、港湾管理者静岡県が興津地区に 定めた港湾流通拠点地区において、興津国際流通センターを整備し、すべ ての部品を清水港で陸揚げし、輸送、保管、荷さばき、検品、流通加工を 総合的に行い、拠点の集約と横持ち輸送の削減によりCO ₂ の削減を図 る。	73%	港湾流通 拠点地区内
H19.2.15	整共 清水振興(株)	50,000	7				52.8t	

H18.12.26	清水運送(株)	9,600	148	4,642	静岡県静岡市清水区興津 清見寺町1375-40	東南アジア・中国から輸入したB社製品は、清水港で陸揚げするが、DEVAN作業、保管、包装、流通加工施設が点在しているため、横持ち輸送が発生し非効率な輸送体制となっていた。このため、第三セクター清水港振興㈱とともに、港湾管理者静岡県が興津地区に定めた港湾流通拠点地区において、興津国際流通センターを整備し、DEVAN作業、保管、荷さばき、流通加工及び輸送を総合的にを行い、拠点の集約と横持ち輸送の削減によりCO2の削減を図る。	94%	港湾流通 拠点地区内
H19.2.15	清水振興(株)	50,000	7				2.2t	
H18.12.26	清和海運(株)	16,750	250	3,717	静岡県静岡市清水区興津 清見寺町1375-40	東南アジアから輸入したC社製品は、清水港で陸揚げするが、DEVAN作業、保管、包装、流通加工施設が点在しているため、横持ち輸送が発生し非効率な輸送体制となっていた。このため、第三セクター清水港振興㈱とともに、港湾管理者静岡県が興津地区に定めた港湾流通拠点地区において、興津国際流通センターを整備し、DEVAN作業、保管、荷さばき、流通加工及び輸送を総合的にを行い、拠点の集約と横持ち輸送の削減によりCO2の削減を図る。	53%	港湾流通 拠点地区内
H19.2.15	清和トラック(株)	1,000	31				39.1t	
H19.2.15	清水振興(株)	50,000	7					
H19.2.23	前田運送(株)	5,000	80	18,712 m ³	三重県三重郡川越町 亀崎新田120番地	関東・関西・名古屋地区の各倉庫への搬入、保管されている貨物について荷主の指示により当社が引き取りを行い現行のFCセンターへ搬入し、東海3県内の各拠点へ輸送を行っているものを伊勢湾岸自動車道みえ川越Cから100mの位置に新倉庫を整備し、新倉庫へ一部貨物を集約することで引き取り輸送部分を見直し東海3県内への輸送の積載率の向上を図るものである。	20%	ICから100m
H19.3.7							1,274.2t	
H19.3.8	名港海運(株)	235,070	830	55,392	愛知県海部郡飛鳥村 東浜一丁目5-20	長浜市で生産しているA社製品及び伊賀市で生産しているB社製品は、四日市市内の2カ所の倉庫に輸送され、それぞれの倉庫において入出庫業務等を行い、コンテナ詰め後名古屋港西部地区コンテナターミナルに輸送する非効率な輸送体制となっている。今般、伊勢湾岸自動車道飛鳥ICから約1.2kmの位置に飛鳥名港物流センターを整備し、保管、荷捌き、流通加工及び輸送を総合的にを行い、拠点の集約と輸送距離の短縮を図り、CO2の削減を図る。	12%	ICから1.2km
H19.3.20	名海運輸(株)	8,000	530				223.9t	
H19.3.30	澁澤倉庫(株)	7,847	491	11,998	愛知県小牧市入鹿出新田 822番地	生産工場からトラック輸送により小牧、岩倉、一宮、上野の4ヶ所の倉庫へ製品を搬入し、荷主の出荷指示により4ヶ所の倉庫から澁澤小牧倉庫へ横持ちを行い、方面別に荷揃えを行っていたが、今般、名神高速道路小牧ICから約1kmの位置に新倉庫を整備し、新倉庫へ製品を集約することで入庫から出庫まで一括管理を行うことにより輸送・荷役作業の効率化を図る。	25%	ICから1km
H19.4.9							656.1t	
H19.2.28	東陽倉庫(株)	282,787	212	23,257	愛知県丹羽郡大口町外坪 2丁目1番1外25筆	荷主6社からの製品について、3ヶ所の倉庫で一定期間保管後、各方面へ配送していたが、今般、小牧ICから約4kmの位置に新倉庫を整備し、入庫から保管・荷捌き・流通加工及び輸送の一貫協同配送体制を実現することにより、配送車両の削減、輸送距離の短縮、1車当たりの積載率の向上を図り環境負荷の低減を図る。	15%	ICから4km
H19.4.17	東陽物流(株)	45,000	380				119.3t	
H19.5.8	旭運輸(株)	10,000	214	12,701	愛知県海部郡飛鳥村 東浜2-1-11	現在、輸出入貨物を名古屋港コンテナターミナルから約20キロ離れた倉庫を含め2カ所の倉庫で通関、デバン等を行い保管しているが、各倉庫間での横持ち発生、船積みや荷主への引渡しに時間がかかるなど非効率な輸送保管体制となっていた。このため、名古屋港の各コンテナターミナルから近く伊勢湾岸自動車道飛鳥ICから約3kmの位置に流通センターを新設し、貨物の一括管理及び流通作業等の迅速化を図ることにより、配送車両の削減、輸送距離の短縮等を実現し、効率的な物流体制を構築することにより環境負荷の低減を図る。	62%	ICから3km
H19.5.15	日本コンテナ輸送(株)	25,000	147				69.9t	

	H19.6.13	丸全昭和運輸(株)	911,700	1,200	21,357	愛知県東海市名和町北蔵40番地	現在、荷主の工場で加工された合成樹脂を大分県から名古屋港まで内航船により輸送し、稲永埠頭で荷揚げした後、埠頭内の倉庫と東海市、大府市内にある3箇所の倉庫まで輸送し、保管業務を行っている。出荷時には3箇所の倉庫から貨物を集荷し、積合せを行い東海4県への配送をしていたが、今般、知多半島道路大府西ICから約1.1kmの位置に特定流通業務施設を整備し、非効率な各倉庫間の横持ちを廃止するとともに、3箇所の倉庫で行っていた荷捌き・流通加工業務を一本化し、入庫から出庫、配送までの一貫体制を構築し、効率的な輸送体制を図る。	18%	ICから1.1km
	H19.6.19	丸全中部物流(株)	7,000	46				107.7t	
	H19.4.18	(株)日立物流	1,680,200	2,436	117,200	愛知県春日井市上田楽町字野元2211番地	現在、一宮市、小牧市、春日井市等の6カ所に点在する倉庫で日用雑貨及び家電等の保管・荷捌き及び東海地区内、全国への配送を行っており、各拠点から同一地区への輻輳する運送及び各倉庫間での横持ちが発生し、非効率な輸送体制となっている。物流品質の向上と環境負荷低減を図るため、東名高速春日井ICから約4.5kmの位置に新たな物流拠点を整備し、拠点を集約することにより、保管、荷捌き、流通加工及び複数顧客の貨物の積み合わせを強化することにより輸配送の一元化を図り効率的な物流体系を構築し、環境負荷の低減を図る。	14%	ICから4.5km
	H19.8.7							347.9t	
近畿	H17.10.6	三菱倉庫(株)	1,549,500	1,086	14,299	大阪府大阪市此花区桜島3丁目42番5	複数社の医薬品会社の医薬品を集約管理する目的で増設され、これまで1つの工場と2つの物流センターから複数の西日本の拠点ターミナルへ配送されていたものを、この倉庫一ヶ所に集約することで各拠点ターミナルへの配送トラック台数及び輸送距離を縮減する。また各店舗向けに多岐にわたる医薬品のピッキングをコンピューター管理で正確・迅速に対応できるのが特徴。	23%	ICから1km
	H17.10.20	菱倉運輸(株)	24,000	215				1181.6t	
	H17.11.1	アートバンライン(株)	5,000	350	4,481	大阪府茨木市島3丁目W4街区2-1画地	家電製品、家財製品、引越し家財等の点在していた輸送拠点を、新設した倉庫一ヶ所に集約して全国に配送、効率的な輸送体制を確立し、物流コストの低減、環境負荷の低減を図るもの。また拠点施設を集約したことで、これまでの分散管理から管理一元化が可能となり物流の効率化を図るもの。	20%	ICから4km
	H17.11.2							136.9t	
	H17.12.9	三井倉庫(株)	1,110,070	842	28,875	大阪府摂津市烏飼上2-3-23	岸和田市内7ヶ所の拠点で分散保管されていた輸入衣料(大阪港揚げ)を、新設した倉庫一ヶ所に集約、輸送のロスをなくし貨物の一元管理をすることで業務の効率化を図るもの。 また今まで保管場所(京都と大阪市内二ヶ所に分散)と廃棄場所(大阪市内)が離れていたトランクルーム利用者の保管書類を、新倉庫に集約することにより、在庫管理の一元化、書類廃棄処分の効率化、輸送距離の短縮が可能となる。	21%	ICから3.5km
	H17.12.19	(株)サン・トランスポート	9,000	48				117.4t	
H17.12.26	(有)滋賀鶴見運送	1,500	14	7,865 m ³	滋賀県東近江市今代町字栗林516番の4	滋賀エリアへの冷凍・チルド商品輸送について、これまで名古屋、阪神地区に点在していた物流拠点から滋賀県内各地域に配送していたものを、今般、滋賀県東近江市に建設した新流通センターに拠点を移すことで、関東、中部、阪神、九州の各エリアからダイレクト輸送を可能にした。これにより、輸送車の大型化と減車や、九州貨物のフェリーへのモーダルシフトも実現し、大幅なCO2排出量の削減を図るもの。	27%	ICから3km	
H17.12.28							646t		
H18.8.18	(株)中央倉庫	273,429	350	20,567	京都府久世郡久御山町大字林小字高黒1-7、2-11 京都府久世郡久御山町大字林小字鎌ノ本2-9、2-19	(株)中央倉庫及び川崎陸運(株)は、飲料メーカー京都工場の食料工業品を同工場及び4ヶ所の外部倉庫に分散して保管していたが、同工場の至近距離に新設した新物流拠点1ヶ所に集約、併せてトレーラー化を進めて輸送台数を削減し、物流効率アップとCO2削減を図る。	92%	ICから3km	
H18.9.4	川崎陸送(株)	5,600	535				703.6t		

	H18.12.1	奈良低温(株)	2,000	80	2,251	奈良県大和郡山市横田町 701番5他	現在、他社が大阪及び名古屋の物流センターを拠点として行っている外食チェーン店舗への食品材料、半製品の配送を、奈良低温(株)が奈良県大和郡山市の流通センターに1拠点化するもので、加えて、当流通センターにおいてメーカーに替わり流通加工の一部を実施し、関東の物流基地からの輸送効率を高め、CO2削減を図る。	10%	ICから500m
	H19.1.25							5,622.5t	
	H19.5.24	日本通運(株)	7,017,527	38,323	82,734	大阪府大阪市西淀川区 中島2-10-2	複数社(A社、B社、C社)の貨物を大阪市の北港ロジスティクスセンターで集約管理するもの。A社については、近畿地区2カ所で行っていた輸送拠点を同センターに集約する。B社については、主に千葉県を中心に行っていた商品管理を同センターとの2カ所で管理し、西日本の拠点とする。C社については、現在各メーカーから直接販売店に輸送されていた商品を同センターで集約し、西日本の各店舗に配送する。以上により、集約管理、輸送効率の向上によるCO2の削減を図る。	28%	ICから900m
	H19.5.29							78.3t	
	H19.6.29	(株)杉村倉庫	253,973	73	34,805	大阪府大阪市港区福崎 1-1-57	現在、荷主A社の海外輸入製品は横浜港に揚げられ、厚木の倉庫に輸送した後、全国各地の倉庫に配送しているが、今般、大阪市港区福崎に倉庫を新設することにより、横浜港揚げの海外輸入製品の40%を大阪港揚げとし、新倉庫で保管・流通加工後、西日本の各倉庫に配送するもので、配送拠点を東西2ヶ所とし、輸送距離を短縮することにより、CO2の削減を図る。	69%	ICから2km
	H19.7.3	杉村運輸(株)	1,000	261				614.6t	
神戸	H18.6.15	ハリマ共和物産(株)	71,953	140	26,526	兵庫県神崎郡福崎町 西治978-23 他	西日本向け衣料品の輸送について、品目の異なる衣料品を京都、大阪、滋賀の物流センター毎に集荷していたため、各メーカーからの配送が分散し、また、各店舗別に配送するための荷合わせを京都で一括していたため、横持ち輸送が発生していた。今般、兵庫に大型の特定流通業務施設を新設し、集荷、仕分け、荷合わせを一貫することで、物流の効率化を図るもの。	41%	ICから2.6km
	H18.6.20	(株)ブルーム	2,000	16				412t	
		H19.7.24	(株)上組	31,642,26	3,578	6,130	兵庫県神戸市東灘区 住吉浜町8番	神戸港等から陸揚げされる輸入大豆等の取扱量増加に伴って、当社営業倉庫で保管しきれない貨物を、近隣複数の他社営業倉庫に再寄託しており、出荷時に当社が流通加工(検品、仕分、荷合わせ等)を行なうため、各拠点間で横持ち輸送が発生していた。今般、拠点集約するために特定流通業務施設を新設し、集荷、仕分け、荷合わせを一貫することで、物流の効率化を図るもの。	31%
	H19.7.31	上組陸運(株)	150,00	230	2t				
中国	H18.7.31	神原汽船(株)	20,070	70	23,632	広島県福山市箕沖町 109番5	日本の荷主が注文し、中国で生産した紳士服や婦人衣料品類を、福山港を通じて輸入し、全国配送するにあたり、今まではいったん、福山市内周辺の荷主の拠点まで運び、そこで検品、加工後、配送していた。今般、福山港国際コンテナターミナルから100mの位置に物流センターを建設し、そこで、通関から検品加工まで一貫して行い、全国にトラック配送することにより、東アジアを舞台としたダイナミックな国際物流のリードタイムやコスト削減を図り、大幅なCO2排出量の削減を図るもの。	99.7%	港から0.1km
	H18.8.8	常石ポートサービス(株)	1,000	166				39.7t	

	H18.11.30	山九(株)	1,946,856	8,329	7,589	山口県下松市葉山 1丁目819-12	山九株式会社が、山口県下松市の周南工流シティに建設した葉山物流センターを拠点に行うもので、周南コンビナートで生産された石油化学製品(合成樹脂)を保管、配送するにあたり、今までは一部製品をいったん、周南市周辺の保管拠点まで輸送し、出荷時に周南市自社倉庫で検品、改装、仕分け後、配送していたのを、今後は、新拠点である物流センター及び既存自社倉庫内で、保管から改装、検品、仕分け、出荷まで一貫して行い、それらを徳山港などから海外及び国内にダイレクトに配送することにより、物流のリードタイムやコストを削減し、同時に大幅なCO2排出量の削減を図る。	70.0%	工業団地兼流通業務団地内
	H18.12.15							37.8t	
	H19.4.20	(株)藤伸	4,500	200	4,653	広島県廿日市市木材港北 12-17	㈱藤伸は、現在使用する倉庫は、東広島市、大竹市に点在しており、荷主工場～倉庫間、倉庫～倉庫間の横持輸送並びに本社トラック車庫(佐伯区)～倉庫間の空車回送等、非効率な輸送が見受けられたが、今般、トラック事業(本社)と同一敷地内に4階建て倉庫を整備し、保管から流通加工を一カ所に集約することにより、これまでの無駄な輸送形態を解消し、CO2排出量の削減を図る。	11%	ICから3.6km
	H19.4.26							19t	
四国	H19.7.4	関西陸運(株)	8,730	261	33,655	愛媛県東温市南方 2882-5	現在、スーパー及びドラッグストアの四国内各店舗向け商品配送は、関西陸運(株)松山営業所(愛媛県東温市)及びフジ松前センター(愛媛県松前町)の2拠点から行われており、非効率な輸送体制となっている。今般、松山営業所を特定流通業務施設として増設・拡張し、フジ松前センターからの商品配送を松山営業所において取り扱うこととし、現行の2拠点体制から松山営業所1拠点に集約化し、輸送の効率化を図るものである。また、近隣にある同社松山第二営業所(愛媛県松山市)を統合することで無駄な営業所間の輸送を削減する。	20%	ICから1.7km
	H19.8.3							345t	
九州	H17.11.7	(株)八木運送	2,000	75	2,495	熊本県上益城郡益城町 古閑131-14	熊本市と上益城郡にある倉庫2箇所で行っていたが、需要の増大に対応するため、新たに倉庫を建設し、物流の効率化を図るもの。	22%	ICから500m
	H17.11.16							6.1t	
	H17.11.4	センコー(株)	1,829,500	3,518	8,907	福岡県福岡市東区 箱崎ふ頭5丁目1番40号	福岡市内に4箇所の倉庫で輸配を行っていたが、需要の増大に対応するため、新たに倉庫を建設し、物流の総合効率化を図るもの。	27%	ICから500m
	H17.11.28							21.7t	
	H17.12.22	(株)九州丸和ロジスティクス	1,000	92	6,876	福岡県福岡市東区蒲田 3丁目9番70号	医薬品等の西日本地域への配送は、滋賀県の「滋賀センター」を介して行っていたが、福岡市に西日本地域における物流拠点を新設し拠点を滋賀と福岡に分散、西日本地域向けの機能を福岡に集約することにより、配送距離を短縮し物流の効率化を図るもの。	82%	ICから0.8km
	H18.2.23	(株)キョーワ	6,800	360	6,786	福岡県福岡市東区蒲田 3丁目1121-1	468t		
	H18.6.12	(株)キョーワ	6,800	360	9,329	福岡県福岡市東区蒲田 3丁目679-1外	既存の「福岡センター」取扱物量の大幅増加に伴う保管スペースの不足により、借庫の外部倉庫を代用して3PL事業を展開しているが、横持ち輸送の発生など非効率な物流体制となっているため、同センター隣接地に「福岡センター」を整備して効率化を図るもの。	96%	ICから0.5km
	H18.8.11	(株)博多貨物運送	4,030	35	6.8t				
H18.3.23	駿和運輸(株)	8,000	190	9,347	福岡県福岡市東区蒲田 2丁目111番地1号外9筆	関東・関西のサプライヤー、福岡市内の各企業から九州・山口地区百貨店への保管・配送を、現在は、5Km離れた2カ所の物流センター(福岡市東区の本社物流(保管・配送)センター及び同東区松島(検品・仕分け・値札付け)センター)で行っていたものを、本社物流センター隣接地に新センターを新設して横持ち輸送を解消し効率化を図る。	23%	ICから1km	
H18.9.25							125.7t		

H18.8.23 H19.3.7 (変更認定申請)	久留米運送(株)	100,000	1,457	23,518	福岡市東区蒲田2丁目 794番地1、793番地、79 5番地1、796番地、797 番地、798番地1、 798番地3	現在、中国で生産された自動車部品の各自動車メーカー九州工場への輸送は、大阪港で陸揚げ大阪の倉庫を経てトラック輸送されているが、各社九州工場における自動車生産台数の増加に伴い部品輸送量も増大している。そのため、今般荷揚げ港を博多港にシフト、これにより既存特積みターミナルの一部を営業倉庫に用途変更し、当該物流の新拠点として輸送・保管等を一体的に提供する。本計画で、陸上輸送を短縮してCO2排出量の削減を図るもの。	90%	ICから0.2km
H18.11.10 H19.4.9 (変更認定)	(株)アルプス物流	234,904	713				196.6t	
H18.11.2	(株)光輝	1,000	5	61,630 m ³	福岡県糟屋郡久山町大字 山田2396-16 他5筆	冷凍・冷蔵食品の集配業務を点在する4箇所の倉庫を使って行っているが、無駄な空回送が発生するなど非効率な輸送体制となっているため、九州自動車道福岡インター近くに新拠点を整備して集約一括管理することで業務の効率化を図るとともに無駄な空回送を削減してCO2排出量の削減を図る。	26%	ICから3.6km
H19.1.9	(株)ランテック	51,980	1,800				258.3t	
H19.3.2	(株)マルハ物流ネット	43,000	500	3,143	福岡県福岡市東区 箱崎ふ頭5丁目2番23号	冷凍食品、冷凍水産物等の九州内小売店への配送拠点である既存配送センター荷捌き施設が手狭となっているため、集荷地である博多港臨港地区倉庫群の中に新配送センターを整備して一括管理を行うとともに、非効率となっている集荷輸送を効率化してCO2排出量の削減を図る。	62%	ICから1km
H19.4.9	新長門運送(株)	3,000	110				225t	
H19.3.2	(株)マルハ物流ネット	43,000	500	15,853	佐賀県鳥栖市幡崎町 鳥栖流通業務団地9街区	冷凍製品等の保管業務を2箇所の倉庫で行っているが、需要増大を借庫で対応しているため、新たに大型倉庫を新設し4箇所に分散して行っているものを1箇所に集約することで、無駄な倉庫間輸送を解消してCO2排出量の削減を図る。	34%	ICから1km
H19.4.9	新長門運送(株)	3,000	110				44t	
H18.10.24	(株)博運社	14,863	769	10,755	福岡県糟屋郡粕屋町大字 阿恵字上下328番地1 外10筆	九州圏内への電機商品配送の中継基地として既設の特別積合せ貨物運送施設を使用しスルー型配送で行っているが、リードタイム等の問題に対応するため、現在、近畿物流センターで行っている保管及び流通加工業務を当該申請施設にその機能を備えストック型配送施設とする。併せて関西～九州の幹線輸送をトラック輸送からフェリー輸送にモダシフトすることによりCO2排出量の削減を図る。	35%	ICから3.5km
H19.7.30							1,298t	

経共 は、経済産業局との共同認定事案。(計3件)

整共 は、地方整備局との共同認定事案。(計3件)

認定件数：71件